

「チームタクト」を活用した グループプリフレクションのご紹介

「1分でわかるチームタクト」はこちら
<https://youtu.be/bBfEtGGrlEo>



teamTakt

株式会社コードタクト

Mission



Vision

「学び」を革新し、 誰もが自由に生きる世界を創る

一人ひとりが自分の才能を見つけ、伸ばし、活かせる――。

私たちはそれが、真に自由で、真に豊かな状態であると考えます。codeTaktは最先端のICTを活用し、自分のやりたいこと、得意なことを発見し、主体的に成長できる環境を創ります。目指すのは、誰もが自由に生きることのできる世界。

そのために「学び」を革新します。

個の力をみんなで高め合う 「学びの場」を創る

多面的にもものを見ること。興味、関心をもって、主体的に才能を磨くこと。そして、様々な価値観の人たちと交わりながら、物事を進めていくこと。社会課題が多様化し、複雑化する現代、こうした能力が求められるようになります。身につけるために欠かせないのが、みんなで学び合うことです。教育学の世界では、これを「協働学習」と呼びます。codeTaktは最先端のICTを通じて協働学習を支援し、個の力をみんなで高め合う「学びの場」を創ります。 2

社名	株式会社コードタクト（英語表記 codeTakt Inc.）
住所	〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-4 大場ビルA館2階b室 ※創業以来、社員のほぼ全員がフルリモート勤務
代表者	代表取締役 後藤正樹
設立	2015年1月
株主	NTTドコモビジネス株式会社
事業内容	スクールタクト（学校・塾向け） 学びとマナビが、ひびき合う授業支援クラウド
	チームタクト（企業・社会人教育向け） 相互に、自律的に、学ぶ育成支援クラウド
主要取引先	株式会社NTTドコモ／NTTドコモビジネス株式会社／株式会社NTTデータ／ 生活協同組合コープさっぽろ／日本たばこ産業株式会社／大成建設株式会社／株式会社シェイク／ 株式会社文教センター／一般社団法人EMS

チームタクトとは

「チームタクト」は、経験から学ぶ「振り返りメソッド」とチームを強くする「学び合いプラットフォーム」で構成されたリフレクション・マネジメントのためのシステムです。従来の振り返りの手法である週報や1on1とは異なり、振り返りの質を高めたり、学び合いを促すための仕組みがあります。



個人の
振り返り

チームでの
振り返り

全体での
振り返り

アウトプット
共有

AI
フィードバック

分析
レポート

「G-POPぐるり」とは

「G-POPぐるり」は、一人ひとりが業務で学んだことを、チーム内で共有しながら教訓化する仕組みです。一方的な報告のみの週報とは異なり他者からの学びを促すことで、失敗の再発を防止することはもちろん、さまざまな成功を再現できる個人と組織に導くことができます。

G-POP

成功・失敗のポイントを学び、
仕事の成功確率を高める
個人の振り返りの型

G-POP=Goal,Pre,On,Postの頭文字

振り返りの型

Goal

Pre

On

Post

Next Pre

ぐるり

メンバーの内省を深め、
メンバー間の関係の質を向上させる
チームでの振り返りの型

ぐるり=グループプリフレクションの略

Webアプリ

振り返りの内容を共有、AIが分析
メンバー同士の学び合いの場



株式会社中尾マネジメント研究所 代表取締役社長 中尾 隆一郎氏 が提唱

リクルートグループに29年間勤務。住宅領域の新規事業であるスーモカウンター推進室長として同事業を6年間で売り上げ30倍、店舗数12倍、従業員数を5倍にした立役者。リクルートテクノロジー代表取締役社長、リクルート住まいカンパニー執行役員、リクルートワークス研究所副所長を歴任。2019年株式会社中尾マネジメント研究所（NMI）を設立。

- ・ 自律自転する人、組織をつくるために実践してきた方法
- ・ 多くのハイパフォーマーたちとその組織の観察
- ・ 年間100冊以上×22年間の書籍から学んだ内容



G-POP（ジーポップ）

中尾隆一郎氏出演の
PIVOT (YouTube) はこちら
<https://youtu.be/ELAtTKJojw0>

※G-POPは（株）中尾マネジメント研究所の登録商標です。

「G-POP」とは

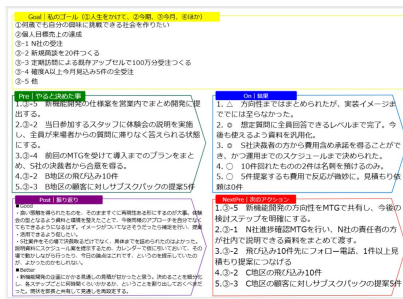
G-POP=Goal,Pre,On,Postの頭文字

ハイパフォーマーは常にGoal（目標）を意識し、Pre（事前準備）に時間を使い、Post（振り返り）により学び（ナレッジ化）成功の再現性を高めます。「G-POP」は、ハイパフォーマーの仕事を型にしたものです。

<G-POPシート>



<記入イメージ>



<G-POPの流れ>

実現したいゴールから毎週の仕事の計画を立て、

成功や失敗を経験し、

「なぜうまくいったのか？」
「何を変えたらうまくいくのか」を振り返る



「ぐるり」とは

ぐるり＝グループプリフレクションの略

teamTakt

効果的な対話を生まれやすくするプログラム（流れ）に沿うことでメンバー間の関係の質を向上し、個人の内省の質を深めます。「ぐるり」は、生産性が高いチームのミーティングを型にしたものです。

「ぐるり」の流れ

本人 今週の振り返りを発表

他者 感じたことをコメント

本人 気づきを共有、教訓化

※上記を人数分繰り返す



メンバー間の
感情への共感

同じ分量
での対話

関係の質の向上に寄与

成果が得られる

関係の質

信頼、尊重

結果の質

思考の質

能動的、積極的

行動の質

面白い、より良く

「G-POPぐるり」のステップ&サポート

経験学習サイクル（経験＞内省＞教訓＞実践・・・）を習慣化させるとともに、他者から学び、仕事の質を高め、
ていくことを目的に設計されています。

ステップ 01

マネージャーとメンバーでの
目標設定



サポート

- KPI設計のためのワークショップ
- スキルマップ作成のコンサルティング

ステップ 02

メンバーによる
業務の計画・実施



サポート

- 経験学習フォーマットの提供
- 計画作成のオンボーディング

ステップ 03

個人および
チームでの振り返り



サポート

- プラットフォームの提供
- グループリフレクションの運営代行
- AIによるフィードバック

ステップ 04

マネージャー間での
状態の共有と打ち手の検討



サポート

- 分析レポートの提供
- マネージャーミーティングの設計

個人と組織に与える影響「気づきや視点の獲得」

チーム内で自己開示やフィードバックを行い、自分自身や各メンバーが新たな気づきや視点を得られます。

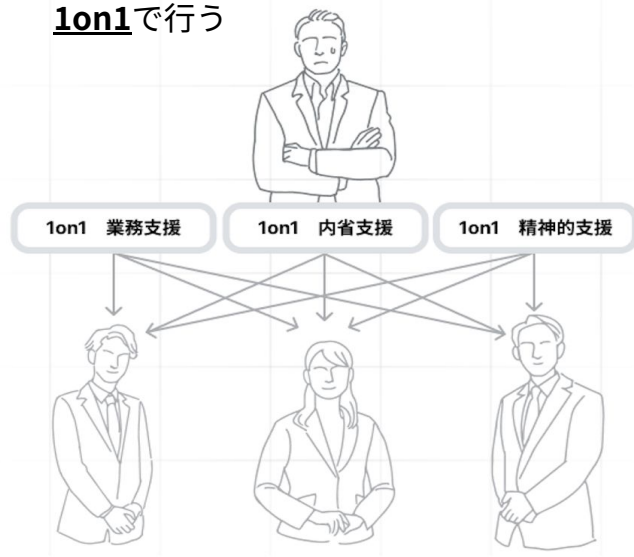
ジョハリの窓

		本人	
		知っている	知らない
相手	知っている	フィードバック 開かれた窓 (自他共に認めている自分)	気づかない窓 (自分では気づいていない自分)
	知らない	自己開示 隠された窓 (自分だけが自覚している自分)	閉ざされた窓 (自分にも他人にも見えていない自分)

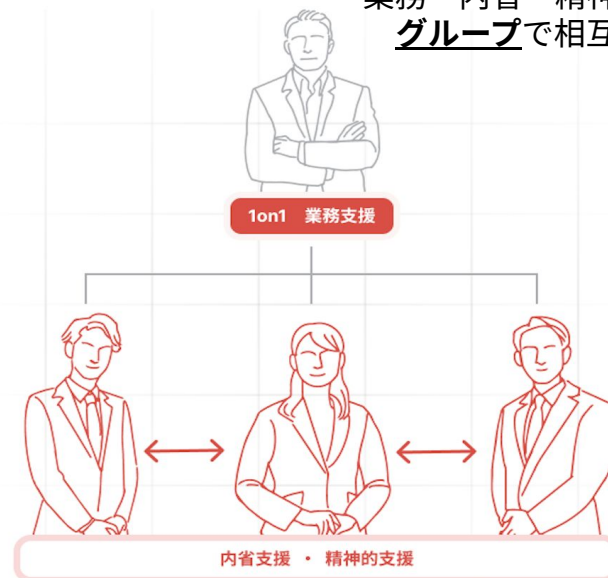
個人と組織に与える影響「マネージャーの負荷軽減」

グループでの振り返りを通じて、メンバー相互に学びつつ、マネージャーの負担を軽減します。

マネージャーがメンバーの
業務・内省・精神的支援を
1on1で行う



マネージャーとメンバーが
業務・内省・精神的支援を
グループで相互に行う



気軽にご相談ください

teamTakt



株式会社コードタクト

Mail: biz.teamtakt@codetakt.com

導入事例や無料体験のご相談はホームページまで

<https://teamtakt.biz/>

A smiling man in a suit and tie is shown from the chest up, with his right hand raised in a gesture. The entire image is covered with a semi-transparent red overlay. The text 'team Takt' is centered over the image.

team Takt

<https://www.teamtakt.biz/>